

署名に、ご協力よろしく申し上げます

不登校は「命の非常口」



不登校対策法案(略)はいりません!

「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律案」を廃案に!

法律でふさがないで!

学校へ行くことや勉強することより、

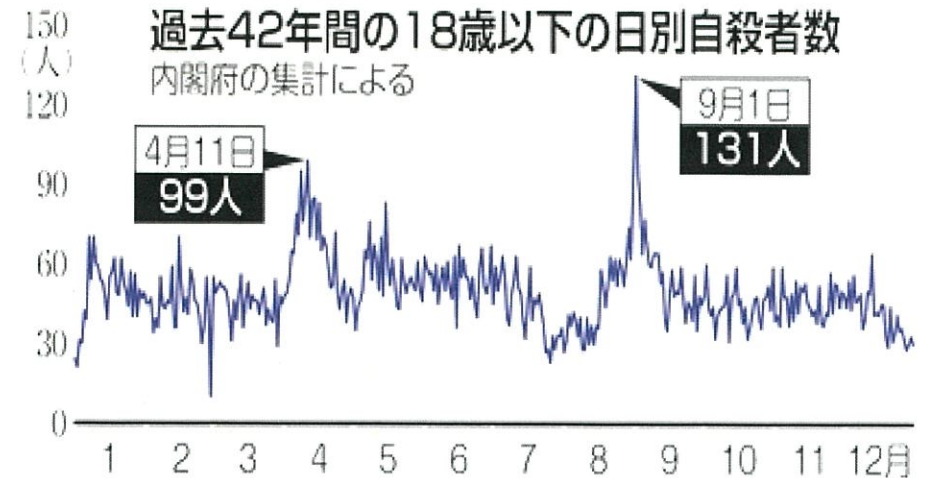
命が一番大切! 休むことが大切!

大人にも、有給休暇があります。なのに、子どもは学校を休むと「ずる休み」と言われます。わが子が不登校になると、保護者も、子どもの将来が不安になり、どうにかして学校へ行ってもらおうとします。子どもが傷つき、孤立した思いには、なかなか気づけません。学校での居場所を奪われた上に、家庭での居場所も奪われてしまいます。

子どもの権利条約でも、「休息すること、遊ぶこと」が、大切なものとして認められています。

今、学校に頑張っている子も含め、すべての子どもに学校を休む権利があり、「安心して休める学校」こそが必要です。

法律で、これ以上、子どもたちを追いつめないでください。



学校の休み明けに

(東京新聞より掲載)

多くの子どもが命を絶っています。

すべての子どもたちには、「学校を休む権利」があります。

文科省と学校は、休んでも不利益を受けない保障を!

<問い合わせ>

NPO 法人 子どもと共に歩むフリースペースたんぽぽ

〒230-0061 横浜市鶴見区佃野町 1-7-202

TEL 045-834-7970